

# 目 次

森 理 事 長 の 想 出 .....	( 1 )
パルス式故障点標定器の現状 .....	( 3 )
は し が き .....	( 3 )
1. インパルスによる故障点検出法の原理とその沿革 .....	( 3 )
1.1 電力線における沿革 .....	( 4 )
1.2 通信線における沿革 .....	( 4 )
2. 通信線用パルス試験器 .....	( 5 )
2.1 現用せるパルス試験器の方式について .....	( 5 )
2.2 各社製品例 .....	( 8 )
3. 電力ケーブル用パルス試験器 .....	( 10 )
3.1 特 徴 .....	( 10 )
3.2 装 置 例 .....	( 11 )
4. 架空送電線用閃絡点標定器 .....	( 13 )
4.1 概 説 .....	( 13 )
4.1.1 そ の 特 徴 .....	( 13 )
4.1.2 各試作品の方式 .....	( 13 )
4.1.3 長短所の比較 .....	( 13 )
4.2 各所試作装置の方式とその特徴 .....	( 14 )
4.2.1 三菱電機試作A型(直接サージ法)標定器 .....	( 14 )
4.2.2 電力技術研究所試作B型(搬送波信号方式)標定器 .....	( 14 )
4.2.3 電気試験所試作C型標定器 .....	( 15 )
4.2.4 東芝鶴見研究所製作C型標定器 .....	( 15 )
4.2.5 三菱電機試作ACパルス式C型標定器 .....	( 15 )
4.2.6 東京大学藤高研究室試作F型標定器 .....	( 16 )
4.2.7 日立研究所試作F型標定器 .....	( 16 )
4.2.8 電子管計数器 .....	( 17 )
5. 使 用 実 績 .....	( 17 )
5.1 通信線における試験結果 .....	( 17 )
5.2 電力ケーブルにおける試験結果 .....	( 20 )
5.3 架空送電線における試験結果 .....	( 22 )
6. 衝撃波伝送に関する検討 .....	( 25 )
6.1 容量結合方式における単一線路衝撃波の伝送 .....	( 25 )
6.2 三相送電線における衝撃波の伝送 .....	( 26 )
6.2.1 伝送波の減衰並びに変歪 .....	( 27 )
6.2.2 印加波の印加端における分波割合 .....	( 27 )
6.2.3 到来波の透過 .....	( 27 )
6.2.4 一線接地故障の故障点における反射波の分波 .....	( 28 )
6.2.5 数 値 計 算 .....	( 28 )
7. 今後に残された研究問題 .....	( 28 )
7.1 通信線に関して .....	( 28 )
7.2 電力線に関して .....	( 29 )
結 言 .....	( 30 )
附 パルス式故障点測定研究連絡会提出資料の類別 .....	( 30 )
電気協同研究会最近の動き .....	( 32 )